



兵協連だより

HYOGO CONSUMER'S CO-OPERATIVE UNION

2013 **11**



10月10日(木) 兵庫県民会館において「2013年度 兵庫県生協大会」を開催。表彰式のあと、スーダンや東日本被災地などで支援活動を行っているNPO法人ロシナンテスの川原尚行理事長が講演。会員生協の組合員、役職員など350名がつどいました。(関連記事P.3)



大手前大学生生活協同組合 専務理事

高橋 健太郎
(たかはし・けんたろう)

次なる飛躍へ

大手前大学生生活協同組合は1994年6月に大手前女子大学生生活協同組合として設立されました。2000年に大手前女子大学が大手前大学に改称したことに伴って、当大学生協の名称も改称いたしました。平成26年には設立20周年を迎えます。これも一重に皆様の大学生協の活動に対する多大なご支援とご協力の賜物であり、この機会をお借りして厚くお礼申し上げます。

当生協の歴史を振り返った際に一番大きな出来事は、1995年1月に起こった阪神大震災です。店舗消失という大損害を受けましたが、組合員の方々、全国の大学生協からの支援を受け、今日、組合員の方々の生活を守る組織として活動を営んでおります。

大学生協は学生、教職員が一体となって運営する組織です。そして人と地球に優しい環境に配慮した商品を提供しながら安全で良質なものを提供することを心がけております。組合員さん

の趣向は、年々変化をしておりますが、その時代のニーズにあった商品を即座に提供することを当生協の設立以来、日々心がけております。

当生協が、生協運営にあたって最重要視していることは、組合員さんの声です。組合員さんの声は、さりげない呟き、組合員さん同士の会話、一言カードの投書などさまざまな表現で大学生協に対し、ご意見を発言されます。大手前大学生協に寄せられる声は、「ありがとうの声」、「お褒めの声」、「お叱りの声」、「要望の声」など日々の生協運営の改善のために大きなヒントとなっております。声の一つ一つを「宝物」として大切に受け止め、更なる改善行動に努めております。

当生協は、次なる飛躍に向けて従業員一同、今後もさらに精進を積んでまいる所存でございます。今後とも皆様の変わらぬご指導をご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

CONTENTS

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 2. 想点 3. 2013年度 兵庫県生協大会 報告 4. 第3回 理事会 報告 / 第12回 兵庫県健康福祉部と兵協連理事会との懇談会 報告 / 兵協連「第2回東日本被災地支援活動」報告 5. 単協通信 阪神医療生活協同組合 / 神戸市民生活協同組合 | <ul style="list-style-type: none"> 6. 協同組合のかけ橋 7. 兵庫県のページ 8. 「ひょうご消費者ネット シンポジウム」のお知らせ / 県連日誌 / 編集後記 |
|---|--|

2013年度

兵庫県生協大会を開催



協同が息づく兵庫のまちづくり 協同組合がよりよい社会を築きます

10月10日(木)、兵庫県民会館において、2013年度兵庫県生協大会を開催。会員生協の組合員、役員など350名がご来賓しました。

毎年10月は「生協強化月間」。全国の生協で「活動や事業について知っていただき、生協の輪を広げるための催し」が行われます。

第一部・記念式典は、尼崎市民共済生活協同組合次長 福岡 幸代さんの司会で始まりまし

た。まず、主催者を代表して兵庫県生協連本 田英一 会長理事が挨拶。引き続き、ご来賓の 兵庫県知事 井戸敏三 様よりご挨拶をいただき、最後に「生活を守り協同歩みきてさらに 願わん組合の連帯」という和歌で協同組合への エールを送られました。その後、神戸市市民 参画推進局市民生活部長 中塚弘明 様、兵庫県 議会議長 石堂則本 様より、それぞれ生協への 期待をこめられたご祝辞をいただきました。

その後おこなわれた表彰式では、「生協法施行 65周年記念に係る兵庫県知事表彰」が4つの



井戸敏三 兵庫県知事



神戸市 中塚弘明 部長



兵庫県議会 石堂則本 議長

生活協同組合に、永年生協の発展に寄与された 4人の会員生協役員に生協功労者表彰として 「兵庫県知事感謝」が、井戸知事様より贈られ ました。また、生協業務に精励した23名の役員 に本田 会長理事より「兵庫県生活協同組合 連合会会長表彰」が贈られ、会場の参加者は大 きな拍手で祝いました。

第二部は、「ひとりみんなの為に みんな はひとりの為に 明日の子どもたちの笑顔の為 に」スーダン・東日本大震災での活動」と題 して、特定非営利活動法人ロシナンテス 理事 長・医師 川原 尚行 様による講演がおこなわれ ました。「自分のできることは小さいかもしれ ませんが、無理せず、まず自分にできることを できるときにやってみよう」と、 スーダンと東日本被災地での活動の様子をスラ イドとともにご講演いただきました。また、会 員生協による「健康チェック」や「公財」兵 庫県健康財団」の取り組み紹介、兵協連「東日 本被災地支援活動」報告、「兵庫県 パネル展示 かしこい消費者になりましたよ！」など、多 くの参加者でにぎわいました。



講演をされる 川原尚行 理事長



医療生協による健康チェック



兵庫県のパネル展示

2013年度 兵庫県生協大会 表彰

■生協法施行65周年記念に係る兵庫県知事表彰 (順不同・敬称略)

所属生協	氏名
生活協同組合 コープ自然派兵庫	山田 多美子
神戸薬科大学生活協同組合	当山 恵子
兵庫医療生活協同組合	福居 良介
たじま医療生活協同組合	八木 光子

■生協功労者・兵庫県知事感謝 (順不同・敬称略)

所属生協	氏名
生活クラブ生活協同組合都市生活	津田 清
神戸医療生活協同組合	名越 美智子
神戸医療生活協同組合	細木 理恵
姫路医療生活協同組合	西村 圭子
尼崎市民共済生活協同組合	宇津 好美
	松井 克次
	左雲 正富
	小寺 貞次郎
	船岡 康子
	井手 坂和幸
	林 敬一

■生協功労者・兵庫県生活協同組合連合会会長表彰 (順不同・敬称略)

所属生協	氏名
生活協同組合 コープこうべ	高田 忠良
生活協同組合 コープこうべ	由井 恒慈
生活協同組合 コープこうべ	朝倉 和夫
生活協同組合 コープこうべ	山川 昌志
生活協同組合 コープこうべ	岩本 衛
生活協同組合 コープこうべ	森畑 哲洋
生活協同組合 コープこうべ	今村 誠
生活協同組合 コープこうべ	小川 和豊
生活協同組合 コープこうべ	谷 雅裕
生活協同組合 コープこうべ	水谷 隆志
生活クラブ生活協同組合都市生活	川 渕 克枝
神戸大学生協同組合	加藤 真理子

所属生協	氏名
神戸医療生活協同組合	津田 清
神戸医療生活協同組合	名越 美智子
神戸医療生活協同組合	細木 理恵
尼崎医療生活協同組合	西村 圭子
尼崎医療生活協同組合	宇津 好美
尼崎医療生活協同組合	松井 克次
宝塚医療生活協同組合	左雲 正富
姫路医療生活協同組合	小寺 貞次郎
ひまわり医療生活協同組合	船岡 康子
神戸市民生活協同組合	井手 坂和幸
兵庫労働共済生活協同組合	林 敬一

2013年度 兵庫県生協連 第3回理事会報告

- I. 開催日時 2013年10月7日(月) 午後2時～3時43分
II. 開催会場 兵庫県民会館 12階「1201」
III. 出席者 本田会長理事、寺尾副会長理事、三宅専務理事、
板崎、高橋、福島、新保、伴、大沼、酒井、林田、眞田(以上、理事)、藤田、金丸、木田(以上、監事)
- <協議事項> なし
<報告事項> (1) 2013年度「新春トップセミナー・賀詞交換会」開催内容について
(2) 9月・10月度東日本被災地支援活動 報告
(3) 兵庫県生協大会のタイムスケジュール等について
(4) 「会員生協の概況報告」について、各出席理事・監事より報告
(5) 前回理事会～10月上旬までの兵協連行事、活動報告
①兵庫 JCC /兵庫におけるポスト国際協同組合年を考える集い 報告
②第2回兵庫 JCC 幹事会 報告
③第1回医療生協部会組織担当者会議 報告
④第3回生協活動委員会 報告
⑤平成25年度近畿ブロック地方消費者グループ・フォーラム 第1回実行委員会 報告
⑥第25回近畿地区生協・行政合同会議 報告
⑦ピースアクション2013「広島被爆ピアノ平和コンサート」報告
(6) 生協対策資金貸付審査会 報告
(7) 兵庫県健康福祉部との懇談会・交流会について

第12回兵庫県健康福祉部と兵協連理事会との懇談会 報告

- 【開催日時】2013年10月7日(月) 午後4時30分～5時30分
【開催会場】兵庫県民会館 12階「1201」
【出席者】(兵庫県) 柳瀬局長、友久参事、有本課長、池田食品安全官、西谷課長補佐
(兵協連) 本田会長理事、寺尾副会長理事、三宅専務理事、
板崎、高橋、福島、新保、伴、大沼、酒井、林田、眞田(以上、理事)、金丸、木田(以上、監事)

- ①挨拶
兵協連 本田 英一 会長理事
- ②挨拶および各分野別生協の現況について
(地域・職域購買生協)「**食育・環境・被災地支援の取り組み**」について 兵協連 大沼 和世 理事(生活クラブ都市生活 常任理事)
(大学生協)「**兵庫県および協同組合間協同の取り組み**」について 兵協連 高橋 秀行 理事(関西学院大学生協 専務理事)
(医療生協)「**住み慣れた地域で安心して分娩ができる医療連携体制づくり**」について 兵協連 福島 哲 理事(尼崎医療生協 専務理事)
(共済生協)「**全労済における被災地支援の取り組み**」について 兵協連 酒井 行雄 理事(兵庫労働共済生協 理事長)
- ③挨拶および平成25年度消費者行政等について
兵庫県健康福祉部生活消費局 局長 柳瀬 厚子 様
- ④意見交換

兵協連「第2回東日本被災地支援活動」報告

兵庫県生協連では、10月4日(金)～5日(土)、山元町仮設住宅での支援活動に、たじま医療生協 春木圭介さん、神戸市民生協 松下智博さん、姫路市民共済生協 藤田浩子さん、全労済兵庫県本部 長川康隆さん、兵庫県生協連 中尾ちとせの5名が参加しました。

4日夜、「みやぎ虹の架け橋復興支援センター」到着。常駐されている尼崎医療生協 課長 山口 寛 様と翌日の打ち合せのあと「被災地支援2年間の取り組み」DVDを鑑賞、これまでの支援活動について学びました。

5日早朝、「やまもと花釜秋まつり」会場となる旧JR山下駅に到着。関西からの支援者も加わり、開催に向けて準備を行いました。まつりでは「フラダンス」や「手品」をはじめ「花釜音頭」「健康体操」などを参加者、支援者が歌に合わせて一緒に楽しみました。最後には約500人がお楽しみ抽選会で盛り上がりました。その後、少し内陸に建設中の山元町「復興住宅」(70戸)、旧JR坂元駅、中浜小学校、巨理郡巨理町荒浜をご案内いただき、帰途につきました。

参加者からは、「みなさんの笑顔とパワーから、このおまつりを心から楽しみにされていた様子を伺うことができました。抽選会の景品が全国の生協から集まっていたことで、「生協の輪」を感じました。ほんの少し、笑って楽しんでいただけの時間がお手伝いできたのではないかと思います」「被災地見学では、『ここに家が建っていたのか・・・』と不思議な気持ちになりました。何も無いところから『花は咲く』という、あの歌の意味がよく分かりました」「復興への道のりの遠さを思うのと同時に、多くの人に関心を持って支援に取り組まれていることに希望を感じました」「人は人に支えられていること、人の傷みを癒すのもまた人であるということ、人の絆・つながりは無限であることなど、多くのことを学ぶことができました」など、今回の経験を少しでも多くの方に伝え、被災地の復興に関心を持ち続けることが大切だと実感しました。



「みやぎ県南医療生協」はじめ関西からの支援者とともに



健康体操を楽しむ参加者



「やまもと花釜秋まつり」の支援活動に出発

阪神医療生活協同組合

図書コーナー「あじさい」を開所

阪神医療生活協同組合では、小中島支部ボランティア交流会にて「きらめきセンター(旧診療所)一階に、家に眠っている本を提供してもらって図書コーナーを開設しませんか」と提案があり、2013年2月第一回世話人会で『組合員さんをはじめ地域の老若男女を問わず世代間を越えた交流ができるコミュニティスペースとして活用することを主目的に、図書コーナーを開設すること』が確認されました。

早速、地域の人たちに本の提供を依頼。あつという間に1700冊(現在3000冊)が集まり、続いて分野別仕分作業に、述べ100余名の組合員さんが積極



が積極的

に参加してくださいました。

6月28日オープン当日は、子ども連れのママさんから車椅子の高齢者の方まで、60余名が来所され、書棚に並んだ本の閲覧、健康チェック、ぜんざいコーナーでの談笑など、華やいだ一日となりました。

組合員(支部)活動は、ある提案がでた時、「誰がやるの!」「誰が責任者?」のところで行き詰まることが多いのですが、今回は、本好きで組合員数名の「やる気満々」と「夢」をいち早く察知して、具現化に向けて適切な助言、行動をおこした地域担当とのコラボレーションが功を奏しました。図書コーナーは、毎週金曜日の午後1時~4時、世話人の方が常駐しています。第1、3金曜日には「子育てなんでも相談」、第2、4金曜日には「初歩的なパソコン操作を教えます」など、図書を切り口に若い世代を巻き込む可能性を秘めた活動が行われています。

(通信員 坂本敬子)

神戸市民生活協同組合

「甲南本通商店街」で事業を紹介

9月20日(金)、神戸市東灘区の甲南本通商店街にて、共済相談会を実施しました。甲南本通商店街は東灘区で唯一アーケードを有しており、二百メートルの通りに約五十店舗が並ぶ大きな商店街です。神戸市民生活協が共済相談会を開催するのは初め



身近な街でご相談活動中

での試みとなります。

当日は神戸市民生活協の医療共済・火災共済・交通災害共済・こども共済を紹介した総合パンフレットやティッシュを配布したほか、簡単なアンケートに答えていただいた方にはミニプレゼントをお渡しするなど、熱心な広報活動を行いました。

市民の方々からは「交通災害共済がいいですね」とご意見をいただく一方、「どういった共済なんですか?」などのご質問をいただくなど、まだ当組合の共済事業の認知度が不足していることも痛感しました。今後はもっと神戸市民生活協の共済事業を地域の方々に理解していただけるよう、PR活動に努めていきたいと思えます。

(通信員 鹿田裕子)

協同組合のかけ橋

JF

兵庫県水産振興基金

ノリ採苗作業 はじまる！
～JF兵庫漁連で
約60,000反を作業～



胞子の付着した網が次々に外されていきます

瀬戸内の秋の風物詩であるノリ採苗作業は、気温が下がってきた9月下旬から各浜で行われています。

JF兵庫漁連（山田 隆義会長）では、明石市の兵庫のり研究所で9月26日(木)から、淡路のりセンターでは9月27日(金)から作業が始まりました。

カキ殻に付着したノリ胞子を半年以上かけて育てたのち、カキ殻ごと海水の入った水槽に吊るし、水車に巻いた網を回転させて、胞子を付着させるのが採苗作業です。水温や光の量、胞子の状態などでカキ殻から放出される胞子数が変わるため、一網ごとに適正数が付着しているかを顕微鏡で確認しなければならず、適正数が付着した網を外すタイミングは、毎日、同じようにならない難しさがあります。

撮影に訪れたこの日（10月2日）は、雲の多い天気のためか、やや鈍い出足となっていました。雲間から日が差し込み始めると、次々に水車の網に付着し、職員やパートらは忙しく作業に追われていました。

関係者によると、明石・淡路の現場での作業は順調で、海況については「これまでのまとまった降雨と、水温の順調な降下している」とし、今後の天候にさらなる期待を寄せていました。この作業は10月中旬まで休みなく続けられ、種網約



顕微鏡での確認作業は
スピードと正確性が求められます

60,000反の作業を行います。

いよいよ本格的なノリ養殖作業が始まりました。今年の豊漁を願ってやみません。

JA

JA 兵庫六甲

農業専門法人
「株式会社ジェイエイファーム六甲」
開 業

JA 兵庫六甲は9月4日(水)、農業専門法人「株式会社ジェイエイファーム六甲」の開業式を開きました。同法人は「農地を護り農業の未来をひらく」を基本理念に、組合員の営農活動の補完機能を担い、耕作放棄地をはじめとする未利用農地の解消、農作業支援、モデルとなる農業経営、担い手育成などに取り組みます。

同JAでは平成21年の農地法改正後、農地の貸し借りや農地の集積など農地保全活動を行ってききましたが、これらを専門的に取り組む組織として同法人を設立しました。

同JA管内には、耕作放棄地、調整水田、自己保全などで約890haの未利用農地があります。一方で基幹的農業従事者の年齢は、70歳以上が45.5%を占め、農家の高齢化が進んでいます。また、今年の5月に同JAの正組合員を対象におこなった意向調査では、法人による農業支援希望者が全体の26.1%、法人に預けたい農地面積が282.9haという結果となりました。

平成25年度は農業支援・農業経営の実践に向けた体制づくりに取り組んでいきます。



北畑代表理事組合長（左から3番目）ら
（神戸市北区の事業所開業式にて）



最近の消費生活相談事例

年齢確認をクリックしただけで 登録料金請求

～勝手に登録となり、それ以降画面が消えない。～

事例

パソコンで無料のアダルトサイトに入ってしまった。料金等の確認画面は事前に表示されなかったが、「20歳以上ですか」という質問に「はい」とクリックすると「登録完了しました。7万円お支払いください。お支払い期限は2日以内。連絡してください。」という画面が表示され、複数の携帯電話番号と「お支払い方法」や「問合せ方法」が載っていた。その画面は一旦消しても、数秒経つと再度表示される。支払わなくてはならないか。

【アドバイス】

アダルト情報サイト等インターネットに関する相談は、以前から多く寄せられており、平成24年度兵庫県の苦情相談37,283件のうち、最多の5,987件で、今年度に入ってから、相談が多く寄せられています。最近ではスマートフォンの普及に伴い、スマートフォンからアクセスし、高額な登録料金等を請求される相談も増えています。無料だと思って、アダルトサイトにアクセスしただけで登録料金請求が表示され、画面が消えないケースも多く見られます。

事例の場合、民法の規定により、相談者は登録の意思が無く契約は成立していません。また、電子消費者契約法の規定により、申し込みを行う前に申し込み内容などを確認し訂正できるような措置画面を事業者側が講じていませんので、錯誤無効を主張できます。あわてて自分から連絡をすると、個人情報や相手を相手に伝えてしまう恐れもあるので、事業者への連絡はせず、請求は無視するようにしてください。

なお、パソコンを再起動しても請求画面が消えない場合、パソコンがウイルス（不正プログラム）に感染していることが考えられます。復旧方法については、「(独)情報処理推進機構 (IPA)」のホームページを参照してください。

その他不安に思うことや不明な点がある場合、最寄りの消費者相談窓口にご相談してください。

(兵庫県生活科学総合センター)

MOVE

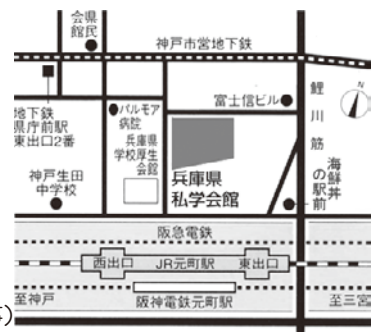
第10回 NPO 法人ひょうご消費者ネット シンポジウム 「知ってますか？ 団体訴権」

「何か変?!」と思いつつ「約款で決まっています!」と言われて、あきらめたことがありますか? 個人では解決できない問題に立ち向かう専門家集団の消費者団体があります。知らなきや損する、そんな消費者団体の活動の一端を寸劇などを織り交ぜて分かりやすく紹介します。

- 日 時：平成25年12月14日（土）13：30～16：30
- 会 場：兵庫県私学会館 4階・大ホール

住所：神戸市中央区北長狭通4-3-13
TEL：078-331-6623

- JR元町駅東口から徒歩2分
- 阪神電鉄元町駅東口から徒歩3分
- 阪急電鉄三宮駅から徒歩7分、花隈駅から徒歩7分
- 神戸市営地下鉄県庁前駅から徒歩3分



- 内 容：消費者団体訴訟制度と適格消費者団体の役割

☆基調講演：

二之宮義人 弁護士(NPO法人消費者支援機構関西 常任理事)

☆寸 劇：

「こんな時は…団体訴権」 by アド☆コン座

☆パネルディスカッション：

パネリスト：二之宮義人 弁護士、白井康彦 氏 (中日新聞 編集委員)、
生水裕美 氏 (滋賀県野洲市市民生活相談課 主査)

コーディネーター：上田孝治 弁護士 (ひょうご消費者ネット 検討委員)



- 参加費：無料 (定員180人。お早めにお申し込みください)
- 締 切：11月29日(金) ※定員になり次第締め切ります
- 申込方法：兵庫県生活協同組合連合会までお電話でお申し込みください (電話：078-391-8634)
- 主 催：適格消費者団体ひょうご消費者ネット
- 後 援：兵庫県、神戸市、兵庫県弁護士会、兵庫県司法書士会、生活協同組合コープこうべ、兵庫県生活協同組合連合会

編集後記

生協大会のPRのため、神戸市長田のラジオ局「特定非営利活動法人FMわいわい」を濱田次長とともに訪問。アジアの音楽や地域情報、話題を地上波とインターネットで放送、スタッフの方はボランティアです。私たちは、番組「まちはイキイキきらめきタイム」におじゃましました。生放送のスタジオという初めてのことに、周りをキョロキョロ、ドキドキ、ソワソワ...と、なんとも落ち着かない。番組はお昼12時スタートということで、ライブはTVの「いいとも」だとか、(笑)。無事、あつという間の収録が終わり、ちよっぴりDJ気分でした。

(中尾)

県連日誌

- 11月5日(火) 兵協連第2回医療生協部会研修会 (県民会館 ばら)
- 11月6日(水) 兵協連 上期監査(兵協連事務所)
- 11月7日(木) 兵協連第16回監事研修会 (県民会館 303)
- 11月12日(火) 兵協連第4回生協活動委員会 (県民会館 ばら)
- 11月13日(水) 兵協連第2回共済生協部会 (県民会館 ばら)
- 11月15日(金) 兵協連第3回ピースアクション委員会全体会(県民会館 302)
- 11月18日(月) 兵協連第2回大学生協部会 (JF)
- 11月19日(火) 兵協連保健・医療・福祉研究会 研修視察 (奈良県)
- 11月20日(水) 兵庫JCC事務局会議 (兵協連事務所)
- 11月28日(木) 兵協連第3回生活問題研究会 (県民会館 1102)